

愛知県ハンガリー友好協会会報

2012年3月号

《ハンガリーフェスティバル in 愛知》

庭の木々が芽吹き始め、桜の開花が待ち遠しいころとなりました。
皆さま、いかがお過ごしでしょうか？
さて、今年のハンガリーフェスティバル in 愛知は、「チェロ演奏とハンガリー人によるトークショー」と題して、6月2日(土)13:30~16:30、名古屋国際センターホールで行うことが決まりました。下記に記しましたように、今回もとても盛りだくさんの内容になっています。皆様お誘い合わせてお出かけ下さい。なお、今、(公財)愛知県国際交流協会の助成金申請中で、その結果後、チラシを作製いたします。また改めでご案内いたします。

13:30~14:00 (チェロ演奏) ハンガリーの調べ

曲目：リスト「愛の夢」 ユダーイ「叙情的ロマンス」
ポッパー「ハンガリー狂詩曲」 ファルカシュ「アル・アンティカ」
演奏：新井康之((財)名古屋フィルハーモニー交響楽団次席チェロ奏者)
富永里実(ピアノ伴奏)

14:00~15:00 (トークショー) 日本で暮らすハンガリー人

内容：日本での生活・ハンガリーでの生活、国際結婚、家族の意味、
女性／男性の役割、自由時間の過ごし方、クリスマスなどの祝い・・・
出演：山口チーラ (MC)、黒川ドーラ、ロジュニョイ・ヘドヴィク
ゾンボリ・アンドール、マトウシュ・ロランド、セルデケーニ・ジョルト

15:00~16:30 (交流会) おいしいハンガリーを見つけよう!!

グヤーシュスープ・・・料理：マトウシュ・ロランド
ハンガリーサラミ+パン
ハンガリーのお菓子 レーテシュ
ハンガリーワイン他 飲物

展示：ハンガリー刺繍サークルの作品展

ハンガリーの子供たちの絵画展

(ソンバトヘイのメシェヴァール幼稚園・ヴァーツィ・ミハイ小学校・レヒニツ小学校)

《大震災復興祈念コンサート&写真展》(入場無料) 共催事業

“3月11日に始まる大震災の日々、私は絶え間なく警戒を呼びかける公報を聞きながら、関東のアトリエで七枚のスケッチを描いた。それがこの作品の背景画である。力強く舞い上がる龍は今年の干支であり、ガレキの中からは希望の緑が芽吹いている。友よ、追悼とともに復興と希望をわかちあおう。” ミヒャエル・クーデンホーフ・カレルギー

大震災復興祈念コンサート&写真展



Michael Coudenhove= Kalergi(2012)
“3月11日に始まる大震災の日々、私は絶え間なく警戒を呼びかける公報を聞きながら、関東のアトリエで七枚のスケッチを描いた。それがこの作品の背景画である。力強く舞い上がる龍は今年の干支であり、ガレキの中からは希望の緑が芽吹いている。友よ、追悼とともに復興と希望をわかちあおう” ミヒャエル・クーデンホーフ・カレルギー

平成 24 年 3 月 31 日(土) 19 時 Libra岡崎市図書館交流プラザ1Fホール 入場無料
主催 愛知産業大学短期大学大震災復興祈念コンサート&写真展実行委員会
後援 ハンガリー大使館
ハンガリー文化センター、日本ハンガリー友好協会
共催 愛知県ハンガリー友好協会、北海道大学 GCOE 境界研究の拠点形成

左の絵は、クーデンホーフ・カレルギー画伯のご厚意で提供されました。光子の孫である画伯の母上がハンガリー人というご縁もあります。

日時 3月31日(土) 19:00~21:00

会場 Libra 岡崎市図書館交流プラザホール
(岡崎市康生通西4丁目71番地)

内容

現代ハンガリーを代表する作曲家ヴェドレシュ・チャバが自作の追悼曲をもって来日し、全国各地で無料公開コンサートを行います。コンサートと同時に東日本大震災への海外からの支援などを伝える写真展も開催します。皆さんおそろいでお出かけください。

【当日の演奏曲より】

ヴェドレシュ・チャバ作曲

「日本に捧ぐ」ヴェドレシュ・チャバ(ピアノ独奏)

「Consolatio ーなぐさめー」

ヴェドレシュ・チャバ(ピアノ)

家田堯(ヴァイオリン)

日時 4月3日(火) 午前10時開演

場所 愛知産業大学工業高等学校「たちばなホール」

内容 写真展および交流会

なお、コンサートは、ピアノがないため、キーボードによる演奏のみ
ヴァイオリン演奏なし

ヴェドレシュ氏は1963年ブダペスト生まれ。学生時代から After Crying バンドを組織してロックやジャズなど広いジャンルの自作を仲間と共に欧米で演奏し名声をえた。現在は芸術都市セントエンドレの教会オルガニスト兼音楽監督としてクラシック音楽への回帰を強めている。1989年にブダペスト経済大学の広島・長崎講演会で日本民謡、歌曲の見事な編曲と自作の追悼曲を演奏し、会場を深い感動に包んだ事が今回の招待のきっかけである。現代社会の最も優れた作曲家といえよう。

瀬戸市国際センター主催

《ハンガリー理解講座「ハンガリーってどんな国？」》

大塚 奈美(トランシルヴァニア日本民俗文化センター代表)



2月11日(土)、瀬戸市国際センター主催のハンガリー理解講座を担当しました。同センターによると、当日は定員の45名を上回る52名の参加者がありました。

ハンガリーという国とその文化は、一般の方々にとって馴染みが少ないというのが現実だと思います。今回の講座では、ハンガリーの概要と観光情報を始め、食文化、

意外と身近なハンガリー、ハンガリーの芸術・文化のそれぞれのテーマについて写真を交えてお話ししました。

ハンガリーの概要や観光情報に関しては、ハンガリー政府観光局より冊子資料や写真を提供いただきました。また、食文化に関しては、ハンガリーの代表的なチョコレートメーカーである Bonbonetti 社のチョコレート菓子と当協会のイベントなどでもおなじみの Pick 社のマンガリツァサラミを実際に食べていただき、大変好評でした。また、意外と身近なハンガリーとして、ルービックキューブや温泉など、ハンガリー通の人には常識でも一般にはそれほど知られていないハンガリーのものやことについて紹介しました。ハンガリーの芸術・文化としては、写真と話だけではなく、民族衣装の実物を見ていただいたり、簡単な踊りをみんなで体験したりしました。



参加者の方の顔ぶれは、ハンガリーについてあまり知らないという方から旅行で行ってよかったという方、ハンガリーにご家族がいる方など様々で、活発な質問もいただきました。当日の雰囲気からも参加者のアンケートからも、楽しんでいただけたことが感じ取れ、有意義な講座となったと思います。今回の講座をきっかけに、ハンガリーに興味を持つ方が少しでも増え、ハンガリーとの交流がより活発になることを願っています。

《Marék・Veronika さんとの出会い》

小村 陽子(ブダペストにて)



マレーク・ベロニカさんの絵本「ラチとライオン」50周年記念行事の案内を、友好協会会長ヴィハル・ユディットさんからいただきました。

世界各国の言語に翻訳されている「ラチとライオン」世界中の人に愛されて50年にもなるのですね。

14年前に、ハンガリー人の友人からベロニカさんの絵本の事を教えてもらって以来、日本語とハンガリー語の絵本を購入し、大切にしています。

ぜひ会いたい！！と、ベロニカさんファン歴の大先輩である友人

二人と一緒に、イベント会場へと向かいました。

友人の一人は、「読み聞かせは、私のライフワークよ」と、現在もハンガリーでボランティアを続け、日本と海外での読み聞かせ歴30年になります。ラチとライオンは、当初からの絵本とのこと。

もう一人の友人は、お子さんが小さい時に、ベロニカさんの絵本を何度も読み聞かせて大好きとの事。



私達が行ったのは、イベントの最終日。

気合を入れて、ラチとライオンの布製バッグと、キーホルダー、そして絵本を持って出かけました。(ラチとライオンのグッズは、ハンガリーには売って無く、日本の友人からのプレゼント)

会場に到着した時には、ベロニカさんは不在。

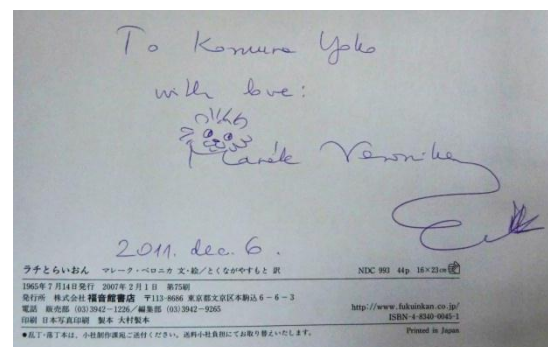
守衛さんに、さりげなくバッグを見せながら「ベロニカさんに、ぜひお会いしたい」と言うと、時間はわからないけど、今日は最終日だから来られるという返事。

その時、偶然、ベロニカさんがいらっしゃいました！！

何時まで？と聞いたら、今は、会場写真を撮りに来ただけなので、すぐに、他の会場に行くとのことのお返事で、数分ずれていたら、会えなかったので、ラッキーだった！！と思いました。

でも、あまり時間が無いのなら、早くサインをしていただかなくては・・・と、あせって絵本を出しました。(もちろん、サインOKのお返事をいただいてからです)

私は、あつかましく、三冊もお願いしてしまいました。



最後の一冊には、Marék Veronika さんのサインの最初の「M」の上に目を、最後の「a」の所に尻尾をササッと描いて、アッという間にライオンになりました。目の前で！大感激です！！



日本では、ハンガリー語講座の教材に、ラチとライオン、ボリボン、キップコップ、もしやもしやちゃん、昨日・今日・明日など、ベロニカさんの絵本を使っている話をすると、とても喜んで下さいました。



写真もお願いすると、快く一緒に撮って下さいました。



会場には、原画も展示しており、カメラに収める事ができました。



とても優しいベロニカさんに会えて、三人とも幸せな気分で会場を後にしました。60周年、70周年・・・いつまでもお元気で・・・と願いながら。

《 新刊紹介 》



ニューエクスプレス ハンガリー語単語集

早稲田みか、岡本真理、バルタ・ラースロー著

ハンガリー語→日本語 3000 語

調べやすいアルファベット順。重要語には用例つき。

日本語→ハンガリー語 1000 語

覚えやすいジャンル別。日本語索引つき。

待望のハンガリー語辞書です。ハンドバックに入る大きさで、とても見やすい印刷になっています。お値段も 2,310 円(税込)とお手頃。皆さんハンガリー語勉強しませんか？